

NY マーケットレポート (2015 年 9 月 24 日)

NY 市場では、序盤に発表された米経済指標がまちまちの結果となったことや、欧米の株価が大きく下落したことを受けて、リスク回避の動きが継続し、序盤のドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後、米新築住宅販売件数が 2008 年 2 月以来の高水準となり、ドルが買われる場面もあったが、反応は限定的だった。一方、ユーロは、追加緩和に慎重な見方を示した前日の ECB 総裁の発言が引き続き材料視され、ドルなどの主要通貨に対して堅調な動きとなった。午後には、大きく下落した株価が下げ幅を縮小したことや、資源価格が上昇したことなどから、リスク回避の動きが後退し、ドル円・クロス円は終盤まで堅調な動きとなった。なお、CDS 市場で、ブラジルの債務保証コストが上昇し、約 7 年ぶりの水準に達するなど不安の高まりから、ブラジルレアルが過去最安値を更新する動きとなった。その後、ブラジル中銀による介入などもあり、レアルは反発となった。このことがエマージング通貨の反発にも寄与した。

2015/9/24 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.95	120.40	119.87
EUR/JPY	134.48	134.66	134.01
GBP/JPY	183.08	183.57	182.82
AUD/JPY	83.53	84.47	83.48
EUR/USD	1.1213	1.1220	1.1165

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.18	119.55
EUR/JPY	134.66	134.19
GBP/JPY	183.47	182.05
AUD/JPY	83.76	82.99
EUR/USD	1.1258	1.1184

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17571.83	-498.38
ハンセン指数	21095.98	-206.93
上海総合	3142.69	+26.80
韓国総合指数	1947.10	+2.46
豪ASX200	5071.67	+73.53
インドSENSEX指数	25863.50	+40.51
シンガポールST指数	2845.74	-22.73

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	5961.49	-70.75
仏CAC40	4347.24	-85.59
独DAX	9427.64	-184.98
ST欧州600	339.63	-7.34
西IBX35指数	9291.40	-183.20
伊FTSE MIB指数	20581.83	-487.05
南ア 全株指数	休 場	

*南アフリカはHeritage Dayのため休場

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	120.02	120.09	119.23
EUR/JPY	134.70	134.75	134.24
GBP/JPY	182.94	183.03	181.63
AUD/JPY	84.35	84.54	83.07
NZD/JPY	76.28	76.52	75.05
EUR/USD	1.1225	1.1296	1.1216
AUD/USD	0.7029	0.7043	0.6951

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16201.32	-78.57
S&P500	1932.24	-6.52
NASDAQ	4734.48	-18.26
その他主要株	終値	前日比
カナ トロント総合	13338.67	-45.02
ブラ ボルサ指数	42596.56	-445.80
ブラ ボベスパ指数	45291.96	-48.14

9/25 経済指標スケジュール	
08:30	【日】8月消費者物価指数
08:50	【日】8月企業向けサービス価格指数
14:00	【シンガポール】8月鉱工業生産
15:45	【仏】9月消費者信頼感指数
17:00	【欧】8月マネーサプライM3
21:30	【米】2Q GDP
21:30	【米】2Q個人消費
22:00	【メキシコ】8月貿易収支
23:00	【米】9月ミシガン大学消費者信頼感指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1153.80	-22.30
NY 原油	44.91	+0.43
CMEコーン	381.50	-1.75
CBOT 大豆	868.00	+4.25

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	0.68%	0.70%
3年債	0.97%	0.99%
5年債	1.45%	1.44%
7年債	1.82%	1.84%
10年債	2.13%	2.15%
30年債	2.92%	2.95%

9/25 主要会議・講演・その他予定

- ・セントルイス連銀総裁 講演
- ・カンザスシティ連銀総裁 講演

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 119.58 ユーロ/円 134.55 ユーロ/ドル 1.1251

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	5988.02	-44.22	ダウ 先物ミニ	16044	-143
仏 CAC40	4360.82	-72.01	S&P 500 ミニ	1912.75	-15.75
独 DAX	9420.78	-191.84	NASDAQ 100 ミニ	4217.00	-45.75

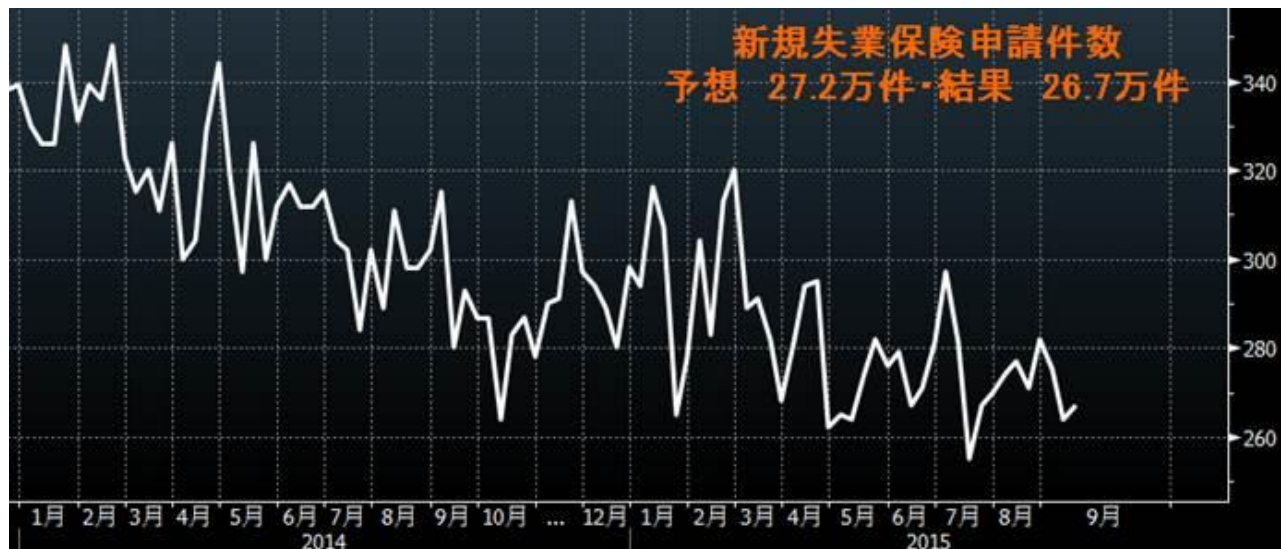
(出所: SBILM)

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 26.7 万件 (予想 27.2 万件・前回 26.4 万件)

失業保険継続受給者数 224.2 万人 (予想 224.0 万人・前回 223.7 万人)
前回発表の 223.7 万人から 224.3 万人に修正



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	・	前週比	・	4週移動平均	・	受給者数	・	受給者比率
15/09/19	267,000	・	+3,000	・	271,750	・	*****	・	*****
15/09/12	264,000	・	-11,000	・	272,500	・	2,242,000	・	1.7%
15/09/05	275,000	・	-6,000	・	275,750	・	2,243,000	・	1.7%
15/08/29	281,000	・	+11,000	・	275,250	・	2,263,000	・	1.7%
15/08/22	270,000	・	-7,000	・	272,250	・	2,259,000	・	1.7%
15/08/15	277,000	・	+4,000	・	271,500	・	2,266,000	・	1.7%
15/08/08	273,000	・	+4,000	・	266,000	・	2,256,000	・	1.7%
15/08/01	269,000	・	+2,000	・	268,000	・	2,278,000	・	1.7%
15/07/25	267,000	・	+12,000	・	274,750	・	2,258,000	・	1.7%
15/07/18	255,000	・	-26,000	・	278,500	・	2,270,000	・	1.7%
15/07/11	281,000	・	-15,000	・	282,500	・	2,216,000	・	1.6%
15/07/04	296,000	・	+14,000	・	279,250	・	2,216,000	・	1.6%

受給者数は集計が1週間遅れる

【新規失業保険申請件数】

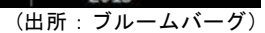
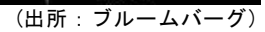
新規失業保険申請件数は、労働省が失業保険を申請した人（失業者）の数を毎週発表する経済指標。毎週（木曜日）発表されるため、雇用情勢の速報性に優れており、雇用統計の先行指標として注目されている。ただ、米国の祝祭日や天候などの影響を受けやすいという点もある。

21：30

《 経済指標の結果 》

8月米耐久財受注（前月比） -2.0%（予想 -2.3%・前回 1.9%）
前回発表の2.0%から1.9%に修正

8月米耐久財受注〔除輸送用機器〕 0.0%（予想 0.1%・前回 0.4%）
前回発表の0.6%から0.4%に修正



《米耐久財受注》

	8月	7月	6月	5月	4月	3月
耐久財新規受注	-2.0	1.9	4.1	-2.3	-1.7	5.1
輸送機器除く	0.0	0.4	1.0	-0.3	-0.6	0.6
国防関連除く	-1.0	0.9	4.2	-2.5	-1.0	3.4
資本財	-4.7	3.1	9.9	-5.6	-3.4	8.4
輸送機器	-5.8	5.0	10.8	-6.3	-4.0	15.2
総受注残	-0.2	0.2	0.0	-0.5	-0.2	0.1
総在庫	0.0	0.0	0.4	-0.2	0.2	0.0
総出荷	0.0	1.0	0.9	-0.4	-0.3	1.5

耐久財受注（Durable Goods Manufacture's Orders）は、米国の耐久財（耐久年数 3 年以上）の新規受注額を集計した指標であり、設備投資の先行指標として注目されている。特に、変動の大きい輸送用機器などを除いた受注額が民間の設備投資の先行指標として注目されている。

21 : 30

《 経済指標の結果 》

8月シカゴ連銀全米活動指数 -0.41 (予想 0.24・前回 0.51)

前回発表の 0.34 から 0.51 に修正



(出所：ブルームバーグ)

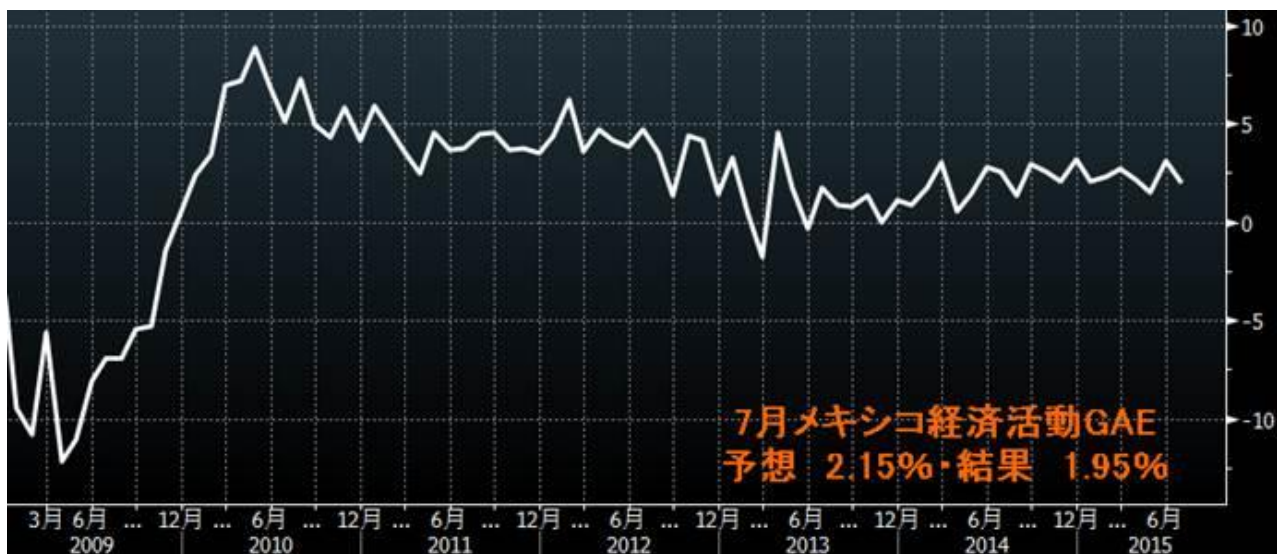
22 : 00

《 経済指標の結果 》

7月メキシコ経済活動 GAE 1.95% (予想 2.15%・前回 3.24%)

前回発表の 3.11%から 3.24%に修正

9月メキシコ消費者物価指数（隔週） 0.32%（予想 0.26%・前回 0.11%）



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16142.33	-137.56
ナスダック	4718.68	-34.07

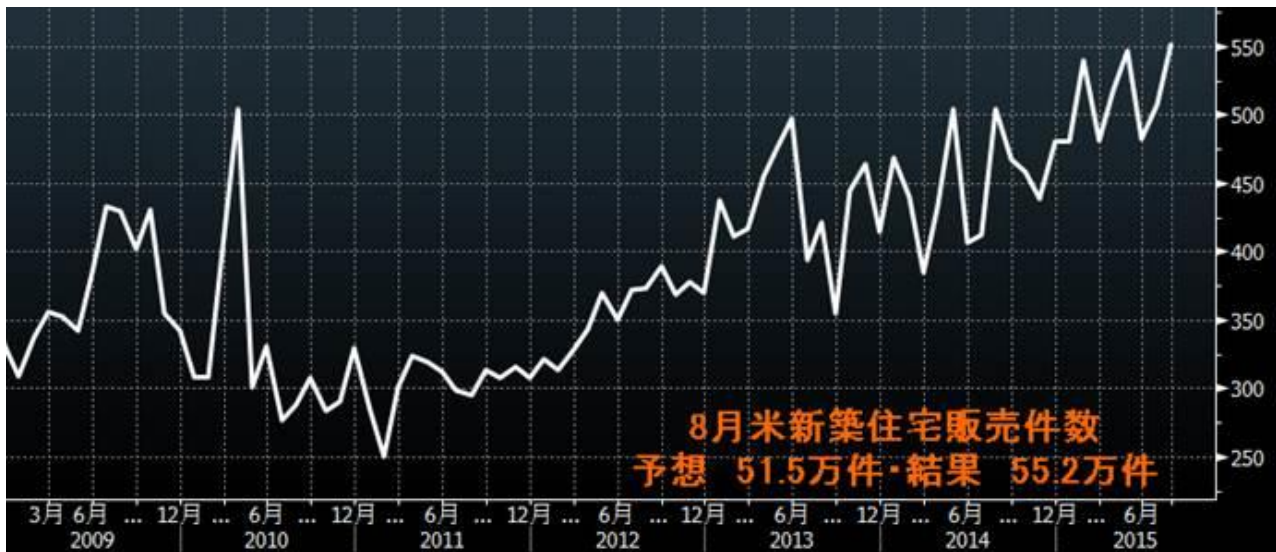
(出所：SBILM)

23 : 01

≪ 経済指標の結果 ≫

8月米新築住宅販売件数 55.2万件 (予想 51.5万件・前回 52.2万件)
前回発表の50.7万件から52.2万件に修正

8月米新築住宅販売件数(前月比) 5.7% (予想 1.6%・前回 12.0%)
前回発表の5.4%から12.0%に修正



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《新築住宅販売》

	8月	7月	6月	5月	4月	3月
販売戸数	55.2	52.2	46.6	51.3	50.8	48.5
前月比 (%)	5.7	12.0	-9.2	1.0	4.7	-11.0
	(万件)					
	8月	7月	6月	5月	4月	3月
北東部	3.6	2.9	2.8	2.7	1.3	2.0
中西部	6.0	6.6	5.9	6.0	6.6	5.8
南部	31.9	29.7	26.3	29.0	30.4	27.2
西部	13.7	13.0	11.6	13.6	12.5	13.5
	(万件)					

【米新築住宅販売件数】

新築住宅販売件数は、米国内で販売された新築住宅件数（売買契約締結時点）を集計した経済指標であり、地域別の販売件数や販売価格、一戸建やコンドミニアム、集合住宅を含めた数字も発表されている。そして、景気動向の先行を見る上で注目されている指標の一つである。

23 : 30

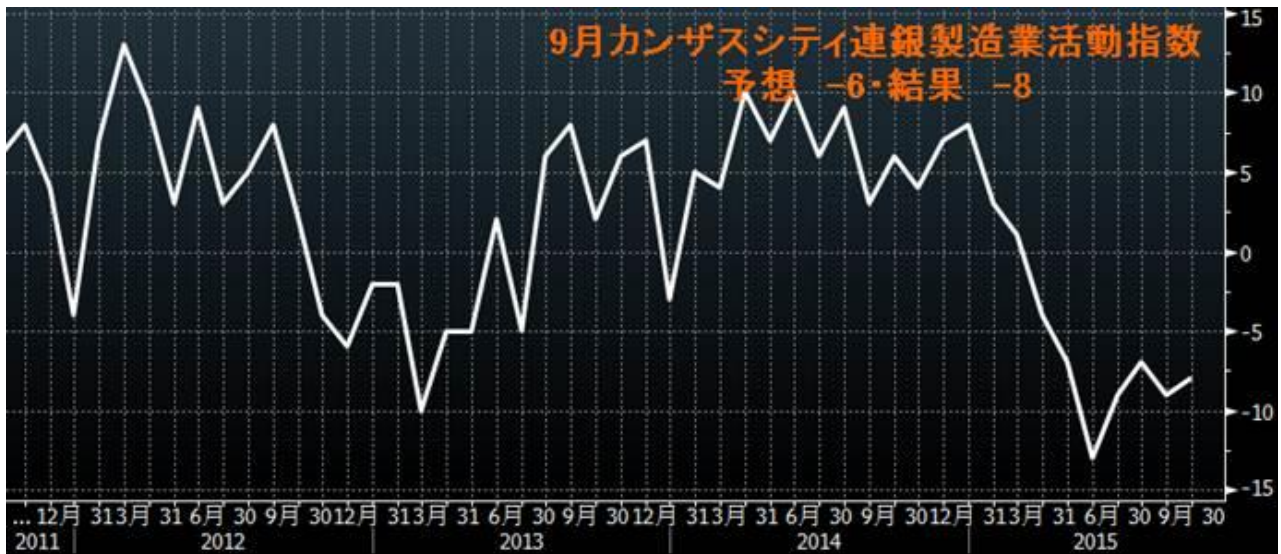
《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、ドイツ自動車大手の排ガス不正問題を嫌気して東京や欧州株が下落したことや、イエレン FRB 議長の講演を控えて利益を確定する売りが出たことも影響して、主要株価は大きく下落している。ダウ平均株価は、序盤から大きく下落となり、一時前日比で 249 ドル安まで下げる動きとなっている。

0 : 00

《 経済指標の結果 》

9 月カンザスシティ連銀製造業活動指数 -8 (予想 -6・前回 -9)



《 経済指標のポイント 》

(1) 米失業保険申請件数は、前週比+0.3万件的26.7万件となり、市場予想の27.1万件を下回った。申請件数の4週移動平均は、前週比-750人の27万1750人。また、集計が1週遅れる失業保険受給者数は、前週比-0.1万人の224.2万人。受給者総数の4週移動平均は、前週比-0.6万人の225万1750人。受給者比率は、前週比横ばいの1.7%だった。

(2) 8月の米耐久財受注は、前月比-2.0%の2363億2200万ドルだった。自動車・同部品など輸送機器が減少に転じたことで全体を押し下げた。

①輸送機器が-5.8%となり、自動車・同部品は-1.6%、民間航空機は-5.9%、国防関連の航空機は+5.1%となった。

②輸送機器を除いた受注は横ばいでとなり、電算機・電子機器が-0.2%、電機・家電が-0.6%、一般機械は+1.0%、一次金属は+0.1%。

③資本財は-4.7%となり、資本財から国防関連を除いた受注は-2.0%、民間設備投資の先行指標となる非国防資本財から航空機を除いたコア受注は-0.2%となり、国防関連は24.3%だった。

④耐久財全体の出荷高と在庫高はいずれも横ばい。受注残高は-0.2%だった。

(3) 8月の米新築住宅販売件数は、年率換算で前月比+5.7%の55.2件と2ヵ月連続で増加し、市場予想の51.5万件を上回った。前年同月比では21.6%となった。

①市場の住宅在庫は、8月末時点で前月比+0.5%の21.6万件、販売に対する在庫率は4.7ヵ月と前月から0.2ヵ月低下し、適正水準とされる6.0ヵ月を引き続き下回った。

②販売物件の中間価格は、前月比+0.5%の29万2700ドル、平均価格は前月比+2.5%の35万3400ドル。

③地域別では、北東部が+24.1%、南部が+7.4%、西部が5.4%、中西部は-9.1%となった。

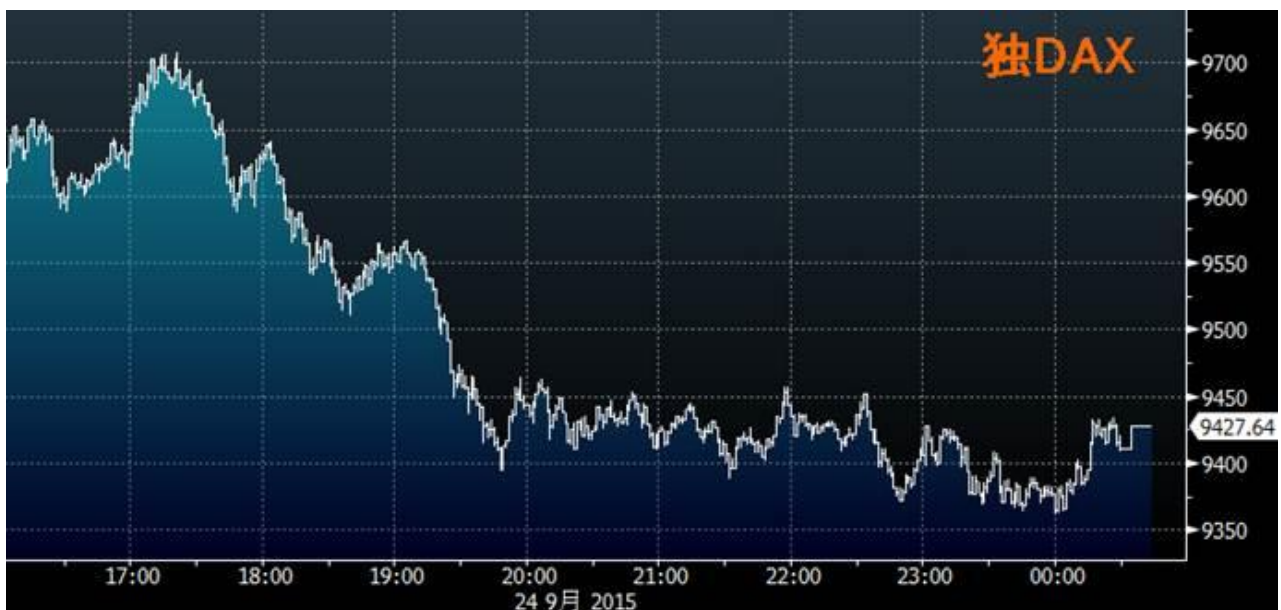
欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	5961.49	-70.75
仏 CAC40	4347.24	-85.59
独 DAX	9427.64	-184.98
ストック欧州 600 指数	339.63	-7.34
ユーロファースト 300 指数	1337.36	-28.82
スペイン IBEX35 指数	9291.40	-183.20
イタリア FTSE MIB 指数	20581.83	-487.05
南ア アフリカ全株指数	休 場	

* 南アフリカは Heritage Day のため休場

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、反落となった。独 DAX は自動車のフォルクスワーゲンの排ガス規制逃れ問題がドイツ経済にも悪影響を及ぼすとの懸念で売りが膨らみ、ほぼ全面安となった。また、英 FT は資源株を中心に売りが膨らんだ。



(出所:ブルームバーグ)

1 : 00

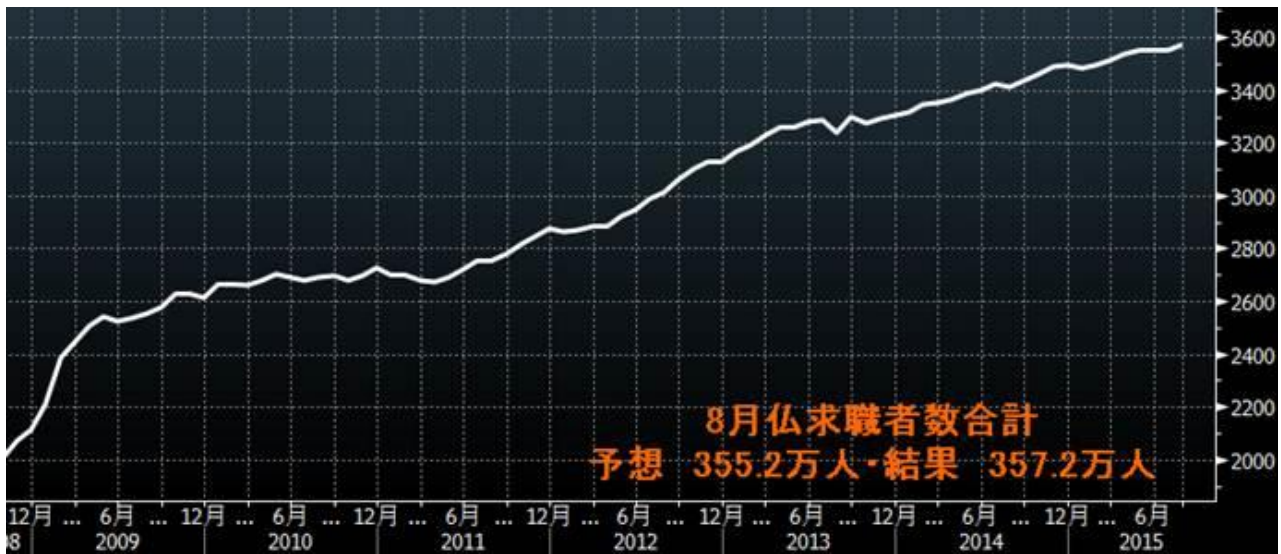
米主要株価・中盤

ダウ 16072.58 (-207.31) 、S&P500 1915.25 (-23.51) ナスダック 4685.71 (-67.03)

1 : 00

《 経済指標の結果 》

8 月仏求職者数合計 357.2 万人 (予想 355.2 万人・前回 355.2 万人)



《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、欧米株の下落で投資家にリスク回避志向が広がり、安全資産とされる米国債を逃避的に買う動きが先行した。中国経済の減速懸念に加え、8月の米耐久財受注がマイナスとなったことも支援材料となった。米長期金利の指標となる10年債利回りは一時8月下旬以来約1ヵ月ぶりの低水準となった。

午前の利回りは、30年債が2.87%（前日2.94%）、10年債が2.09%（2.15%）、7年債が1.78%（1.84%）、5年債が1.42%（1.45%）、3年債が0.95%（0.99%）、2年債が0.67%（0.70%）。

2 : 00

《 米財務省 7 年債入札 》

最高落札利回り・・・1.813%（前回 1.930%）
最低落札利回り・・・1.700%（前回 1.808%）
最高利回り落札比率・・・5.06%（前回 72.84%）
応札倍率・・・2.51倍（前回 2.53倍）

3 : 30

NY金は、中心限月が前日比22.30ドル高の1オンス＝1153.80ドルで取引を終了した。

4 : 15

NY原油は、中心限月が前日比0.43ドル高の1バレル＝44.91ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1153.80	-22.30
NY 原油	44.91	+0.43

(出所：SBILM)

<< NY 金市場 >>

NY 金は、8 月の米耐久財受注の減少に加え、米国株が大幅下落したことで投資家にリスク回避志向が広がり、比較的安全な資産とされる金に資金が流入した。ドルが主要通貨に対して下落し、ドルの代替資産としての需要も高まった。終値ベースでは、8 月下旬以来、約 1 ヶ月ぶりの高値水準となった。



(出所：ブルームバーグ)

<< NY 原油市場 >>

NY 原油は、WTI 原油の引き渡し地点である米オクラホマ州クッシングの在庫が減少したとの報道を受けて、需給が引き締まると期待が高まり、買いが優勢となった。ただ、米国株が大幅下落となったことから売られる場面もあった。



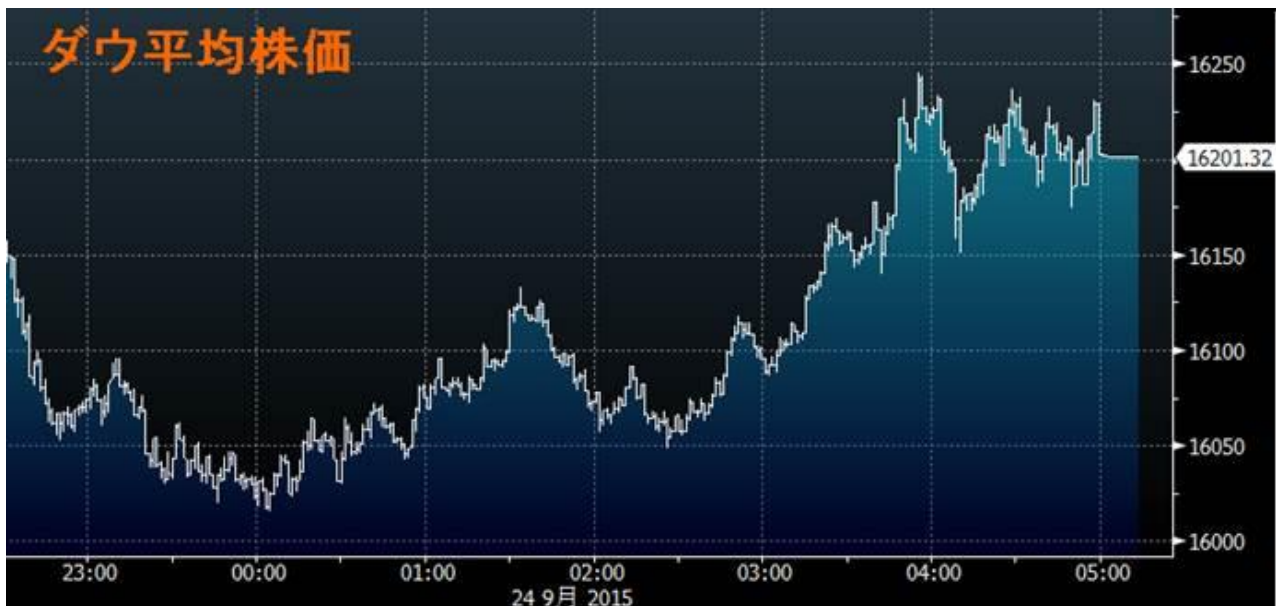
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16201.32	-78.57	16257.11	16016.36
S&P500 種	1932.24	-6.52	1937.17	1908.92
ナスダック	4734.48	-18.26	4746.21	4670.19

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、ドイツ自動車大手の排ガス不正問題を嫌気して東京や欧州株が下落したことや、イエレン FRB 議長の講演を控えて利益を確定する売りが出たことも影響して、主要株価は大きく下落する動きとなった。ただ、終盤には下げ幅を縮小する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から大きく下落となり、一時前日比で 249 ドル安まで下げる動きとなった。しかし、その後は下げ幅を縮小する動きとなった。



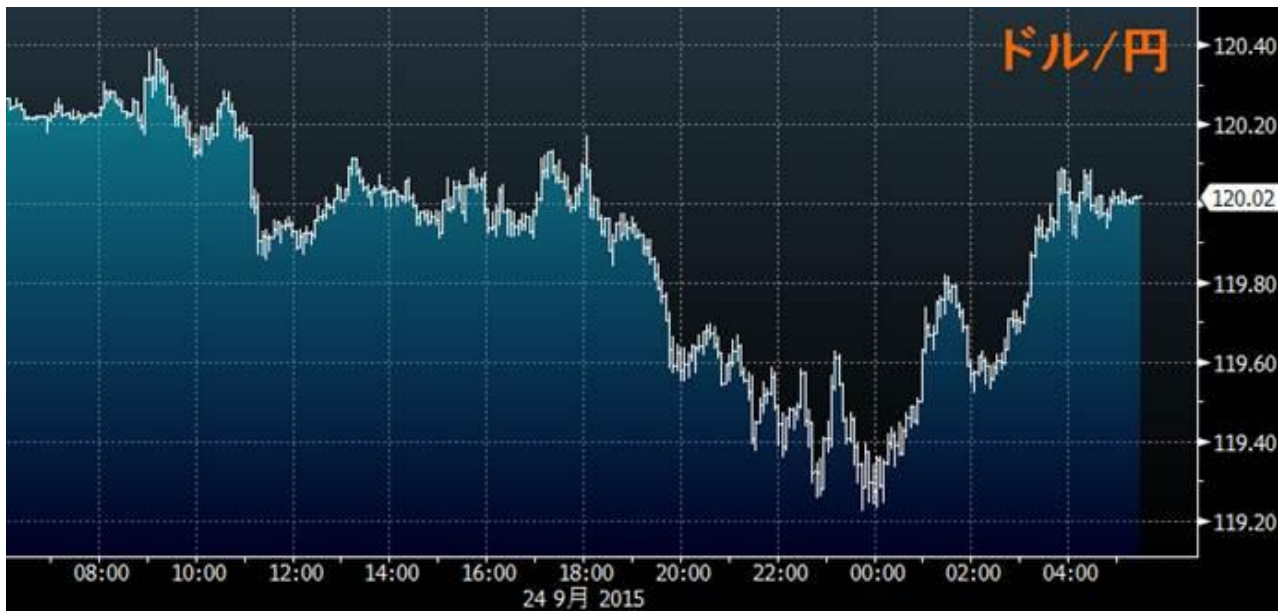
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	120.02	120.09	119.23
EUR/JPY	134.70	134.75	134.24
GBP/JPY	182.94	183.03	181.63
AUD/JPY	84.35	84.54	83.07
NZD/JPY	76.28	76.52	75.05
EUR/USD	1.1225	1.1296	1.1216
AUD/USD	0.7029	0.7043	0.6951

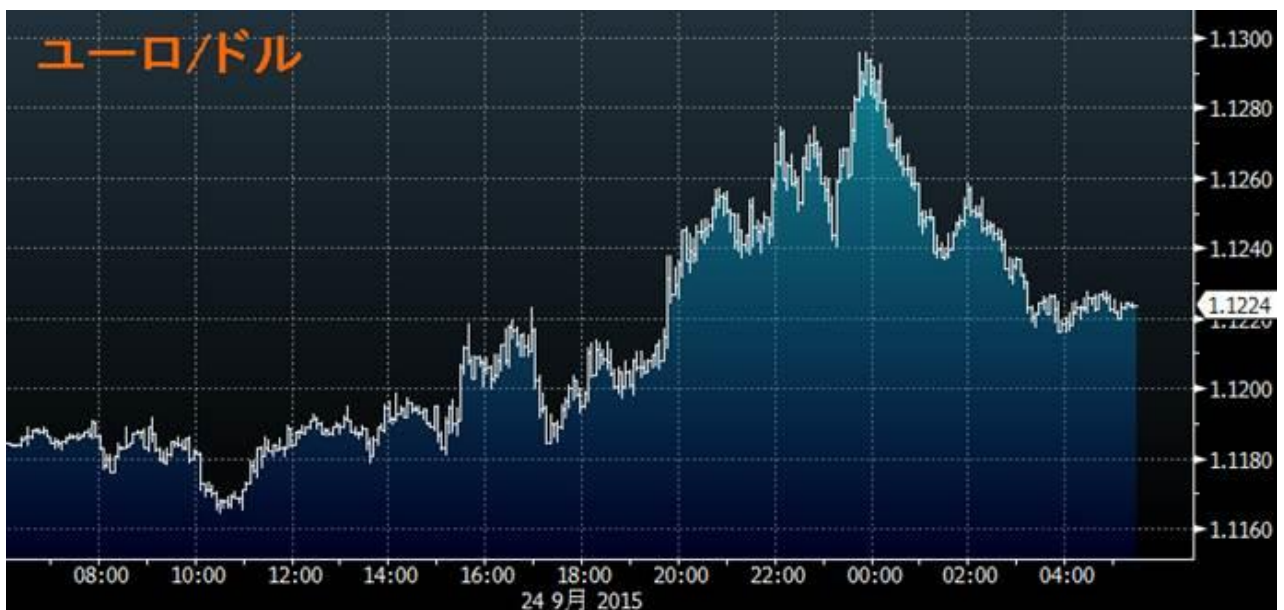
(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、欧米の株価下落を背景に、ドル円・クロス円は序盤から軟調な動きとなった。しかし、その後は株価が下げ幅を縮小したことや、資源価格も上昇したことから、リスク回避の動きが後退し、ドル円・クロス円は反発する動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。